

平成29年度第1回番組審議委員会議事録

1 開催年月日 平成29年5月19日（金）

2 開催場所 CTY 本社3階会議室

3 委員の出席

- ① 委員総数 9名
- ② 出席委員数 7名
- ③ 出席委員 小林慶太郎（四日市大学 教授）
出口 功（菰野町スポーツ・文化振興会 事務局長）
三輪栄子（元四日市市消防団 サルビア分団 分団長）
服部洋明（メガネの隆明堂 店主）
藤井博光（ライブハウス フルハウス 元店主）
原真由美（民生委員）
黒 翔太郎（四日市大学 環境情報学部 学生）
- ④ 欠席委員 笹岡邦清（暁石齋株式会社 取締役）
堀内あかね（菰野町観光協会）
- ⑤ 放送事業者側出席者氏名 舘 克俊（CTY-FM 局長）
山本浩之（チーフディレクター）

4 議題

審議番組	番組名	人に巡り会う旅 （提供/株式会社タケコシ商事）
	放送日	毎週火曜日
	放送時間	20：00～20：20の20分間

5 審議概要

CTY-FM 番組審議委員会 小林慶太郎委員長の挨拶に続き、CTY-FM 局長 舘克俊より CTY-FM へのリニューアルに関する新体制への移行完了などのご報告と御礼。その後、吉水英人委員（（公財）四日市市文化まちづくり財団 副館長）の退任の報告。また、黒 翔太郎委員（四日市大学 環境情報学部 学生）の新任について説明とご本人の自己紹介が行われました。

6月には地元サッカーチームの中継番組の放送、今夏の高校野球の中継予定などをあわせてご説明の後、審議番組の視聴・合評が行われました。

7 審議内容

委員長：番組視聴の前に番組概要の説明をお願いします。

会社：CTY-FMとしてリニューアルしてから最初の番組審議委員会として審議して頂くに相応しく、今回は旧エフエムよっかいち時代からの最長寿番組を審議して頂きたく思います。番組スポンサーである株式会社タケコシ商事の竹腰葵社長がさまざまな分野からゲストをお迎えしてのトーク番組です。各分野で頑張っている方、またこれから大きく飛躍しようとして努力している方をピックアップして、ゲストの人生や信念などを深く掘り下げてお聞きし、その方の人となりに触れる番組です。竹腰社長ご自身があらためてさまざまな人に出会い、触れ合い、お話をうかがうことで、リスナーの方々に人と人との出会いの素晴らしさを感じてもらいたい内容となっています。“人は人に出会うことから大切なことが始まる”が番組コンセプトです。

番組聴取：	番組名	人に巡り会う旅 (提供/株式会社タケコシ商事)
	放送日	毎週火曜日
	放送時間	20：00～20：20の20分間

委員長：みなさんのご意見をお願いします。

委員：ターゲットとしているリスナーの年齢層はどの位を想定しているのですか。

委員：ゲストでお越し頂く方はやはり竹腰社長と同年代くらいの方が多いのですか。

委員：ゲストと竹腰社長はどうやって知り合っているのでしょうか。

委員：ゲストが次のゲストを紹介するという風にするとうまくさまざまな分野の方々に出演頂けるのではないのでしょうか。

委員：ゲストのセッティングは竹腰社長がされているということですが、そうするとゲストの傾向が偏ってしまうのではないのでしょうか。

委員：若い人はどうか分かりませんが、テンポがゆったりとしていて、落ち着いた聞ける番組だと思います。

委員：年配の方々にはこのくらいのスピード感が良いかも知れませんが、若い年代層にはあまりにテンポが遅すぎる感じがします。もう少し番組にスピード感があつたほうが良いと思います。

委員：事前の打ち合わせの加減なのか、竹腰社長がゲストのことを知りすぎている感じがします。ちょっと予定調和的ではないのでしょうか。ラジオなのでもっとライブ感があつたほうが良いと思います。

委員：番組冒頭にもう少しゲストの詳細を教えてくださいのほうが良いと思います。番組の設定など一切ないのでトークの内容に入り込みにくいと思います。

委員：竹腰社長とゲストの会話が自分達の世界に入りすぎていて、聞いている人にとっては話しがわかりにくいのではないのでしょうか。若干、リ

スナーが置き去られているように思います。

委員：各分野の方々をゲストにということですが、具体的に今まではどうい
う方々が来られているのでしょうか。

委員：その分野で名を成している方を紹介して頂くこともとても意義がある
とは思いますが、できればもっと広く一般的に現在進行形で頑張っ
ている人にもフォーカスしてあげてほしい。

委員：話し方やスピードはゆったりとしていて話の内容がしっかり聞き取れ
ると思います。

委員：テンポがゆったりとしているためか耳ざわりが良い番組だと思います。

委員：局側でももう少しプロデュースしたほうが良いのではないのでしょうか。
毎回この展開の番組だとちょっと聞き飽きてしまうと思います。

委員：ゲストのセッティングに工夫を凝らしたり、トークの内容をもう少し
ピントを絞ってディレクションしてはどうでしょうか。

委員：20分間という時間の設定のいきさつはわかりませんが、30分でな
いところが良いと思います。ともすれば単調になってしまうので。

委員：“人との出会い”を謳っているにも関わらず、ゲストとすでに仲良し
な感じがするのはどうか。番組からは“出会い感”はあまり感じられ
ません。

委員：決して業界人ではない竹腰社長なのに、うまくトークを展開してゆく
ところは素人臭くなくて聞きやすいと思います。

委員長：さまざまなご意見がたくさんありましたが、最長寿番組であるとい
うことはリスナーにそれなりの一定の評価を得ていると言い換えられる
と思います。しかしながら、長く続けてきた弊害として、つついマ
ンネリ化してしまったり、現在のスタイルを壊して次のステップを目
指すことに臆病になったりすることも多々あると思います。せつかく
の内容が濃い番組なので現状に甘んじることなく、さらに上のレベル
を目指して欲しいと思います。この番組の一層の成長に期待します。

会社：貴重なご意見をたくさんありがとうございました。まだまだご意見
があろうかとは思いますが、また、ご意見やご感想などがございま
したらその都度、ご教授いただきたく存じます。今日は1時間半にわ
たり議論を頂き、ありがとうございました。

次回開催日 平成29年7月4日（火）17:00～（予定）

8 審議会の答申などに対してとった処置

9 記事の公示

エフエムよっかいちホームページにて公示